



令和3年10月15日  
第850号

一般財団法人日本遺族会  
〒100-0001 東京都千代田区  
九段南一丁目六番一七号  
千代田会館三階  
電話 03-3261-5521  
振替 00160-6-25389  
編集発行人 盛川英治  
毎月1回15日発行  
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰霊救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

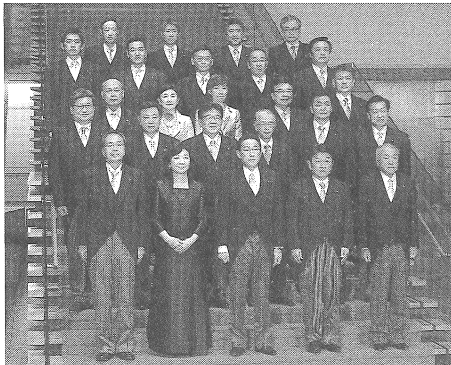
## 岸田文雄新内閣が発足 一之之湯智京都府会長が入閣

自由民主党は菅義偉総裁の任期満了に伴う総裁選が9月29日に行われ、岸田文雄元政調会長が第27代総裁に選出された。10月4日には第205回臨時国会が召集され、衆参両院本会議の首班指名選挙において、岸田氏は両院で過半数を獲得して第100代内閣総理大臣に選出された。

総裁選後の10月1日、自民党は臨時総務会を開き、党役員人事を決めた。幹事長には甘利明税制調査会長が就任。総務会長には、当選3回の福田達彦が就任。同日の衆参本会議で首班指名選挙が行われ、岸田氏は衆議院で311票、参議院で141票と過半数を獲得して第100代、64人目の内閣総理大臣に選出された。

同日夕方には組閣名簿が発表され、内閣官房長官に松野博一衆議院議員が指名された。厚生労働大臣に後藤茂之衆議院議員が指名された。

日投開票の日程で実施する方針を表明した。今回の組閣では、全20閣僚のうち再任閣僚は2人で、初入閣は13人、女性閣僚は3人が就いた。



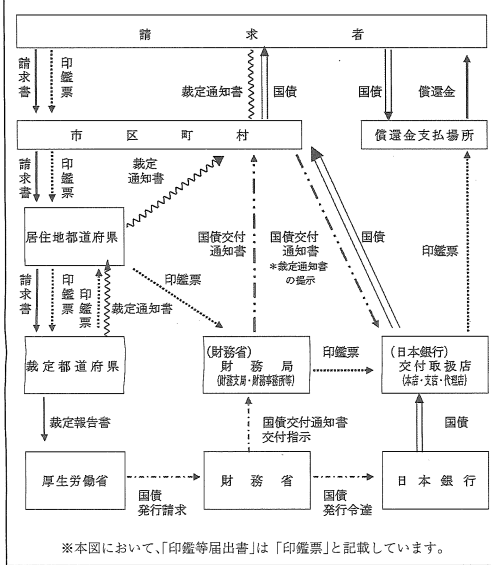
岸田文雄新内閣の顔ぶれ=10月4日、首相官邸で

### 謹 哀 悼

柴田優敏氏 日本遺族会元評議員・神奈川県遺族会前会長

10月4日、逝去された。81歳。葬儀は横浜市神奈川区の湘和会堂西富で行われた。喪主は妻京子氏。

### 特別弔慰金の請求・裁定等の事務手続(概要図)



### 支部長交代

三重県 三重県遺族会

伊藤 早苗氏 (7月15日付)

### 厚生労働省で人事異動

厚生労働省で人事異動(組織再編成を含む)が行われた。本会に関係のある方は次のとおり。

(9月14日付)

社会・援護局長 山本 麻里氏

事業課長 櫻井 公彦氏

事業課長 浅見 高嗣氏

### 声なき声

この国で今から76年前に戦争があったことを知っていますか? 聞いてください。当時の世相をイラストで表現した「みんなの戦争中・戦後のくらし」と題した一冊の絵本を本紙・令和3年8月、84号の「本だん」で紹介した。この絵本の中で、戦中・戦後の苦しい生活状況下でも、子供たちの楽しみや遊びが紹介されている。なかでも、飴玉や酢昆布を買い求めて見た巡回紙芝居。チャンバラここのやカンけり、めんこ、ゴムとび、ビー玉あそび等子供たちが身近にある物でいろいろな遊びを考案し、生き生きと生きてきた証が描かれている。▼昨年に自殺した小中高生は479人に上り、なかでも女子高生の自殺者は138人で、前年より71人も増えている。原因や動機については、学業不振や進路に関する悩みが上位だった。▼昨夏ユニセフ(国連児童基金)が公表したデータによれば、38カ国の子供を対象に「幸福度」を調査したところ日本は「身体的健康」では1位ながら、「精神的幸福度」ではなんと37位、総合順位は20位だった。▼若い世代の死因の第1位が自殺という統計もある。これは先進7カ国(G7)で日本だけがみられる現象だ。という。岸田首相には、子供と若者に希望を与えられる日本にしたい。

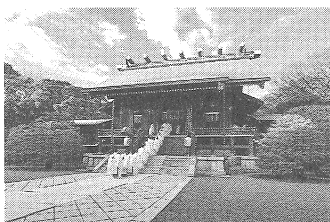
## 令和四年版 靖国カレンダーを 家庭にかけましょう

申し込み方法  
維持会費 一口五〇〇円(送料別途)を添えて

①英霊にこたえる会靖国カレンダー業務室(〒100-0003 東京都千代田区九段北三丁目一)靖国神社遊就館内 電話03-3364-4640・FAX03-3364-1741  
http://seihin-kai.or.jp

②別途申込書で、お住まいの「英霊にこたえる会都道府県本部」宛。部数は、一部(一口)から取り扱っております。送料は一部三〇〇円、二部以上は前記「都道府県本部」または「靖国カレンダー業務室」に、お問い合わせ下さい。

※令和三年版から中綴じの二つ折りタイプに変わりました。



1-2月 靖国神社新年祭

### 英霊の御心を 次の世代に伝えましょう

●送付先  
維持会費は、左記宛に送金願います。  
郵便局 郵便振替 口座番号 〇〇一六〇二一七〇四  
口座名 英霊にこたえる会 靖国カレンダー業務室

# 要望事項実現に向けて

## 遺家族議員協議会役員会で陳情

令和4年度  
政府予算

9月16日、参議院議員会館102会議室において遺家族議員協議会の役員会が開かれ、同会最高顧問の伊吹文明参議院議員の勇退にあたり、感謝の会が行われた。また、日本遺族会から水落敏栄会長、江田肇常務理事（埼玉県）が出席し、令和4年度政府予算に係る戦没者遺族の処遇改善に関する要望事項について陳情した。

遺家族議員協議会（会長 尾辻秀久参議院議員）役員会は、午後1時、野村哲郎事務局長（参議院議員）の司会で始まり、はじめに、戦没者遺族等の処遇改善に同会で長年にわたり、力を尽くされた

伊吹文明最高顧問への感謝の会が催された。伊吹最高顧問は後進への高話で「国家の下に人がいて独裁者が国のかじ取りを間違えることも往々にしてあるが、国家の上に人がいる民主主義

国家でみんな国の方向性を決めたとしても人は過ちを犯すものだから、それでも間違えることはある。だから国家の命で命を落とされた人に対して処遇するのは当たり前だ」と話された。本会事務局長から感謝の花束、尾辻会長から記念品が贈られた。続いて日本遺族会を代表して水落敏栄会長（参議院議員）は自民党国会議員、総務省・厚生労働省担当者に令和4年度

特攻隊戦没者慰霊顕彰会主催の「第70回特攻平和観音年次法要」が、9月23日、世田谷山観音寺境内の特攻観音堂内で斎行された。第70回の節目

の法要は、昨年から続くコロナ禍により、役員のみが参列しての開催となった。午後2時にお寺の梵鐘の点打を合図に式が開始され、藤田幸生理事長が祭文を奏上し、参列者は哀悼の誠を捧げ、冥福を祈った。

祭文を奏上する藤田幸生理事長=9月23日、世田谷山観音寺で

### 政界を勇退される大先輩に誓う

日本遺族会会長  
参議院議員  
水落敏栄



9月16日遺族会の応援団である遺家族議員協議会（遺協）役員会を緊急に開催しました。趣旨は、今期限りで政界を勇退される伊吹文明最高顧問に対する感謝の会でした。会の模様は別掲されており、今回は、遺協の成り立ちから伊吹最高顧問と遺族会との関係をお話いたします。

戦後、占領政策下において、戦没者遺族に対する一切の処遇は断た

長の大島銀蔵氏が出家されました。遺族の熱い声援を受け、大方の予想を覆し見事当選、遺族の代弁者を国政に送ったことで、国会における議論が過熱し始めました。こうした遺族会の動きと連動し、昭和25年3月23日に遺協の前身である参議院遺家族議員連盟（以下遺家連）が結成され、昭和26年2月14日参議院遺家族議員連盟（以下遺家連）が結成され、衆参の遺家連を中心に遺族に対する処遇の必要性が活発に論じられました。昭和26年には衆参の厚生委員会内に遺族に関する小委員会が設置され、同時に自民党内に遺族及び傷痍者対策特別委員会が設置され、審議が開始されました。遺族の境遇については、与野党を超え同情を呼び速やか

大磯私邸真冬の盛り込みでしたが、占領政策下、遺族への処遇はなかなか叶いませんでした。昭和27年4月28日サンフランシスコ平和条約が発効され、わが国は独立を回復し、同月30日戦傷病者戦没者遺族等援護法が公布されました。これは、独立回復という時機もありましたが、吉田首相

恩給法改正につながり公務扶助助の復活、遺族の処遇にかすかな光が当たりました。同年日本遺族会（日遺）設立につながりました。その後の、父母特給、妻特給、特別弔慰金などが今日まで支給されていることは、遺族会の運動はもとより、遺協の先達の方のお力添えの賜物です。改めて心より感謝申し上げます。

伊吹文明遺家族議員協議会最高顧問が後進への高話を述べる=9月16日、参議院議員会館で

協力をお願いし、盛川英治事務局長が内容を説明した。特に新型コロナウイルスの要望事項について

遺協は、英霊の顕彰、戦没者遺族に対する処遇の改善等の実現を推進することを目的とし、昭和25年の結成以来、今日まで71年の長きに亘り活動を続けています。歴代の理事長は、政界でも錚々たる方々で、初代理事長は、逢沢寛先生（日遺結成時の副会長）に始まり、星島二郎先生（九段会館無償貸与に尽力さ

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

近年、遺協の打ち合わせで一緒にさせていただいた際に、子供の頃の話

伊吹文明遺家族議員協議会最高顧問が後進への高話を述べる=9月16日、参議院議員会館で

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

近年、遺協の打ち合わせで一緒にさせていただいた際に、子供の頃の話

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

伊吹文明遺家族議員協議会最高顧問が後進への高話を述べる=9月16日、参議院議員会館で

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

近年、遺協の打ち合わせで一緒にさせていただいた際に、子供の頃の話

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

伊吹文明遺家族議員協議会最高顧問が後進への高話を述べる=9月16日、参議院議員会館で

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

近年、遺協の打ち合わせで一緒にさせていただいた際に、子供の頃の話

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

伊吹文明遺家族議員協議会最高顧問が後進への高話を述べる=9月16日、参議院議員会館で

高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

近年、遺協の打ち合わせで一緒にさせていただいた際に、子供の頃の話

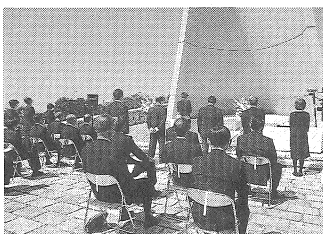
高橋龍太郎先生は、我が国のビールを大衆化させた第一人者であり、アサヒビール社長、サッポロビール役員などお務めになった実業家で、戦前は貴族院議員、戦後は参議院議員となり商工大臣などを歴任された大物政治家で、「イブキキング」伊吹正の愛称でも知られています。私事でありますが、平成18年伊吹文科大臣の下、文部科学大臣政務官としてお仕えした思い出があります。

伊吹文明遺家族議員協議会最高顧問が後進への高話を述べる=9月16日、参議院議員会館で

兵庫県南あわじ市で  
戦没学徒追悼式を挙

兵庫県遺族会青年部が中心となり、10月3日、令和3年度戦没学徒追悼式が南あわじ市の追悼施設 若人の広場公園で執り行われた。日本遺族会を代表して水落敏栄会長が参列し、追悼の辞を述べ、参列者は、太平洋戦争中に戦死に散った全国の学徒約20万人の冥福を祈り、恒久平和を誓い合った。

学業生はさまざまな  
 軍需場での生産に動員  
 された。戦地へと送られ  
 た学徒は約40万人に及  
 び、そのうち約20万人の  
 女学徒を追悼する施設と  
 して、1967年に建  
 設された。広場に建てら  
 れた「若者  
 記念塔の下部には「若  
 者と地をたぐりつた  
 光」と記された「永遠の



兵庫県遺族会青年部を代表して追悼のことばを読み上げる北浦青年部長＝10月3日、南あわじ市で



日本遺族会を代表して、追悼の辞を述べる  
水落会長＝10月3日、南あわじ市で

お父さんの事を想うと、いつも母さんが出てきます。母さんは平成5年に71歳で亡くなりました。お医者さんに呼ばれ、癌の転移で余命幾ばくも無いと告げられた時、笑顔の母さんに伝える事は出来なかった…。

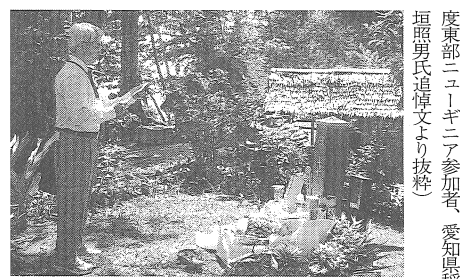
気は重くやり切れない悲しみに、妻の膝で「母ちゃんが死んじやう」と嗚咽しました。母さんは再婚もせず、お父さんとの短い結婚生活の中で授かった、一人息子一筋に生きた人でした。親不孝ばかりで孝行も余りした覚えもない不徳な私ですが、母さんの子どもに生まれてきた事が、最初で最大の親孝行だったかも知れないと、子供を育て、孫を持った今、感じています。

静かな海辺のニューギニアのボインの地に立ち、お父さんを想う時69年前に補給の見込みの無い過酷な戦場場所に残され、進軍と撤退を繰り返したお父さんは、死を覚悟したジャングルの中で、何を心にかけてしていたのでしょうか。どんなに苦しくとも、父や母妻を想い浮かべてくれた時や、お父さんに我が子を慈しむ心を芽生えさせて来た、唯一の役割を私は担えたかと信じ、今会いに来ています。そな、お父さんの辛く苦しい時代を経今の日本は平和です。家族を戦場へ言うような不安は有りません。ついに「有難いな」と言葉に出てしまい

スリムだった容姿はお互いに何処かに置いて来ましたが、呼吸するように物事を自然に分かり合える妻は、とても大切で愛らしいパートナーです。

今は町内会で集会所開館に努力しています。町内会費さんとの協力のもと、来年には開設出来る予定です。又、可愛い孫たちの部活動のサッカーや、バレーボールの試合をワクワクしながら応援に行っています。

今日お父さんの追悼には、母さんも私の胸の所で一緒に来ています。私も71才になりました。もうニューギニアには来る事が出来ないかも知れませんが、然しお父さんの孫達が家族を持ち、曾孫達が元気に育って居ますので、曾



青年部員等32人は、戦没学生徒の御霊の冥福を祈り記念塔に向かつて黙祷を捧げ、献花した。

兵庫県選族会を代表して追悼のことは述べた北浦泰吉青年部長は、「私たち選族会青年部は、日たち選族会青年部は、日本が成熟社会へとさらに発展していくことを希望し、世界の恒久平和と確立のために私たちが努力を重ねるそのための活動をこれからもつづけていきたいと思います」と決意を新たにしていた。

## 遺児の参加者募集

募集要項は次の通り。

▼時期及び地域 実施計画概要参照。

▼計画概要参照。

実施計画概要で広域地域の※印については、ソロモン諸島地域はガダルカナル島、台湾・パシフィック地域はパシフィック海峽地域はパシフィック海

▼参加費 10万円。

東京都等の集合場所から、日本帰国後の解散場所までは個人負担となる。

▼参加資格 戦没者の遺児（周辺公海上を含む）。

む実施地域で父等を亡くした方に限る。

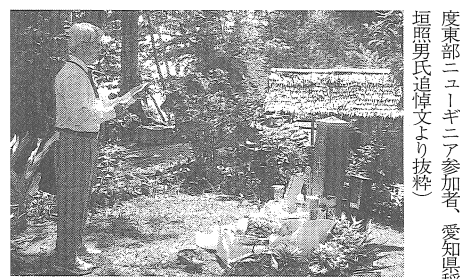
▼申込方法 在住する各都道府県連合会事務局へ。なお、申込多数の場合は選考となる。

実施地域や実施時期等は、相手国や交通機関等の事情で変更、延期、中止となる場合がある。また、新型コロナウイルス感染症で、安全が確認された上で実施の有無など各地域の締切日等待って決定するので、予めご了承願いたい。なお、参加者の高齢化に考慮し、看護師が同行する。

スリムだった容姿はお互いに何処かに置いて来ましたが、呼吸するように物事を自然に分かり合える妻は、とても大切で愛らしいパートナーです。

今は町内会や集会所開演に努力しています。町内会費さんとの協力のもと、来年には開演出来る予定です。又、可愛い孫たちの部活動のサッカーや、バレーボールの試合をワクワクしながら応援に行っています。

今日お父さんの追悼には、母さんも私の胸の所で一緒に来ています。私も71才になりました。もうニューギニアには来る事が出来ないかも知れませんが、然しお父さんの孫達に家族を持ち、曾孫達が元気に育って居ますので、曾



【厚生労働省からのお知らせ】

戦没者遺骨のDNA鑑定の対象地域を拡大し、  
10月1日から申請受付を開始します。

- 厚生労働省はDNA鑑定により戦没者遺骨の身元を特定してご遺族のもとへご遺骨を返還する事業を行っています。
- これまで実施してきた沖縄、硫黄島、タラウ環礁に加え、下記地域の戦没者のご遺族からの申請を受け付けます。

- ・硫黄島
  - ・インド
  - ・インドネシア
  - ・沖縄
  - ・樺太
  - ・旧ソ連等
  - ・旧ソ連
  - ・モンゴル
  - ・タイ
  - ・中部太平洋地域
  - ・ウエーク島、ギルバート諸島、ツバル、トラック諸島、パラオ諸島、マーシャル諸島、マリアナ諸島、メロニ島
  - ・東部ニュージーランド
  - ・ノモンハン
  - ・ビスマーク
  - ・ソロモン諸島
  - ・フィリピン
  - ・ミャンマー
- (50音順)
- ※他の戦域も戦況  
を適宜の機体で  
解説され次第  
更新を遂行します

※他の戦域も戦没者遺骨の検体が採取され次第鑑定を実施します。

●申請方法等詳細は、厚生労働省ホームページをご覧ください。  
掲載先 戦没者遺族等への援護「戦没者遺骨のDNA鑑定」  
URL : [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/punya/0000137645\\_00006.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/punya/0000137645_00006.html)

**相談先電話番号** ※お迷いの方もまずはご相談下さい。  
**03-3595-2219** (厚生労働省社会・援護局鑑定調整室)

本会への  
賛助金のお礼

本紙でお願いしている本会へのお賛助金につきまして、ご賛助いただきました左記の方々に对您お礼申あげます。

なお、大変哀痛ではございますが都道府県名にについては、送金方法により居在が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。

賛同者名(敬称略) カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)

坂本淑子 以上ナキキ  
オ、コシロウ以上 9月1日から9月末日まで  
皆様からいただきました賛助金は、本会が実施する各種慰霊事業などの活動費用に利用させていただきます。

誠にありがとうございます。

## 実施計画概要

(広域地域)

|   | 地 域                  | 時 期                 | 募集<br>人員 | 申込締切   | 感染症<br>危険情報 |
|---|----------------------|---------------------|----------|--------|-------------|
| 1 | ※ソロモン諸島              | 令和4年<br>1月10日～1月17日 | 20人      | 11月10日 | レベル2        |
| 2 | ※マリアナ諸島              | 令和4年<br>2月9日～2月15日  | 40人      | 12月2日  | レベル3        |
| 3 | マーシャル諸島              | 令和4年<br>3月5日～3月13日  | 20人      | 11月4日  | レベル2        |
| 4 | ※フィリピン<br>(2次)       | 令和4年<br>3月11日～3月18日 | 120人     | 1月7日   | レベル3        |
| 5 | ※台湾・<br>パシフィック<br>海峽 | 令和4年<br>3月23日～3月29日 | 40人      | 1月12日  | レベル2        |

(特定地域)

|   |              |                     |     |        |      |
|---|--------------|---------------------|-----|--------|------|
| 1 | 東部<br>ニューギニア | 令和4年<br>2月2日～2月9日   | 36人 | 11月25日 | レベル3 |
| 2 | 西部<br>ニューギニア | 令和4年<br>2月10日～2月19日 | 36人 | 12月3日  | レベル3 |
| 3 | ミャンマー        | 令和4年<br>2月24日～3月4日  | 36人 | 12月20日 | レベル3 |

※10月5日現在、外務省ホームページより。  
感染症危険情報：レベル2 不要不急の渡航は止めてください。  
：レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)

日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、戦没者の英霊顕彰や遺族援護、慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各种事業の活動のために賛助金を募っております。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

※口座名は…一般財団法人日本遺族会「サカイ」二ホンイソクカイ

●郵便振替  
00130-2694929

●みずほ銀行 九段支店  
普通預金 0980930

本会事業参加者の皆様へ

本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報には「個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照され、本会にお問い合わせください。



# 昭和館で写真展開催

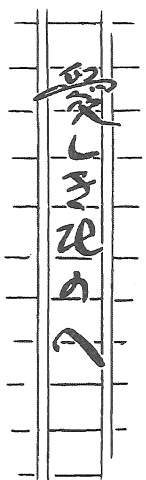
## 「1946明日へ」と題して

昭和館では、春と秋に所蔵写真を紹介する写真展が開催されている。今秋は「1946明日へ」と題して、戦争が終わり明日へ向けて再出発したばかりの昭和21年(1946)を振り返っている。会場には、当時の出来事や日常の様子など、数多くの所蔵写真から厳選した44点が展示されている。

昭和館の2階ひろばでは、令和3年9月11日から12月19日まで、昭和館「1946明日へ」が開催されている。終戦翌年の昭和21年、日本は占領下で初めての新年を迎えた。元日には、本格的な復興が始

動し、GHQによる民主化政策のもと国民生活が大きく変容したのも、この年でもある。

写真は「I 再出発する日本」「II 外地からの引揚者」「III 住まいを失った人びと」「IV 食糧を求める人びと」「V まちかどの情景」「VI 明日を生きた子どもたち」の6つのテーマに分けて展示されている。



### 遺言書

陸軍曹長 川北 偉夫

昭和十九年十月十八日

ビルマ・サガイン州にて戦病死

京都府何鹿郡中上林村出身 二十七歳

御両親様 生を享け茲に二十六年、御心配のみお掛け申して先立つ不孝何卒お許し下され度。然しながら恐れ多くも

天皇陛下の御為、萬歳を唱へつつ戦死したその状況は、平常の言行から推して、決して女々しい振舞でなかつた事を信じて下され度、願ひ上げ候。

(中略)

千代子殿

かねて軍人の妻として、嫁ぐ前より覚悟なし居りし事と思ふが、決して取り乱す事なくその武勲を喜んでくれよ。

よく仕へてくれた事を心より感謝して居る。

短い期間ではあつたが、誰よりも可愛い妻として暮らした事は忘れない。あくまで川北家に踏み止まつて御両親に仕へてくれ。

(中略)

昭和十八年十二月二日

入隊前日 謹む

川北 偉夫

【令和三年十月靖国神社頭掲示】

愛しきものへ



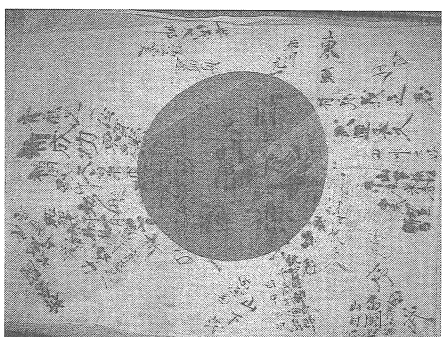
展示写真を熱心に見学する来場者=2階ひろばで

### 戦没者遺留品返還事業

#### 持ち主遺族を探しています

日本遺族会は、平成30年度から厚生労働省の委託を受け「戦没者等の遺留品の返還に伴う調査一事業を実施しており、これまで日章旗等の多くの遺品を遺族へ返還している。今回、遺留品収集事業の関係団体である全国ソロンモ会から依頼があった、ソロンモ諸島、チョイセル島で入手された日章旗2枚の持ち主遺族の情報を求めている。

日章旗は、海兵落下傘連隊に所属していた元米兵が、日本軍が駐留していたチョイセル島サンギガイ村で、昭和18年11月30日に入手し持ち帰ったものである。一枚には「斎藤義之」と旗の持ち主である兵士名が記され、「佐賀県神埼郡千歳村迎島」(佐賀県小城市東久保村)、「福岡県久留米市西町」と住所が寄せ書きされているので、佐賀県または福岡県出身の可能性が高い。もう一枚には「杉谷」とのみ書かれており、「斎藤義之」と氏と同じ部隊に所属していたと思われる。日章旗の持ち主である兵士に心当たりのある方は、本会事務局(TEL 03-3261-5521)まで情報を寄せていただきたい。



佐賀県と福岡県の住所が記されている「斎藤義之」氏の日章旗

### 「世界平和の祈り」開催

#### 和プロジェクト主催

国連の定める国際平和デーの9月21日に、靖国神社の拝殿前で、第5回「9・21平和の祈り」が開催された。主催者である非常利任意団体「和プロジェクト」(TASHI) (宮本辰彦代表は、書道家や和文に携わるアーティストらとともに、国内外で活動に賛同している。当日は、ウクライナ、ギニア共和国、サンマリ共和国、ミャンマー連邦共和国、レバノン共和国の5ヶ国から特命全権大使等の関係者が参列

名目屋市 齊藤 文字

座禅草林の湿地を住みかとし戦死の人の祈いのこととし

菩提寺の本堂に聞く鐘の音高まりてゆく広島原爆忌

南相馬市 柴田 征子

先月も今月も終戦の詔書に開く歌がありました。

あの詔書に表れたい御心を偲びたいと思います。

「朕深く世界の平和と帝国の現状とに鑑み、非常の措置を以て時局を收拾せむと欲し、茲に忠良なる爾臣民に告ぐ」「世界の平和、亦我に利あらず」「而も尚交戦を継続せむか、終に我が民族の滅亡を招来するのみならず、延いては人類の文明をも破却すべし」「朕は時運の赴く所、堪え難きを堪え、忍び難きを忍び、以て万世の爲に金を開かむと欲す」(詔書抜き書き)

爆撃にたふれゆく民の上をおもひ、いくさためけり身はいかならむとも(終戦時の御製)

(選句)



「仁愛」と奉納揮毫する二松学舎大学付属高校書道部=9月21日、靖国神社で

### 地方たより

各都道府県遺族会、実施された大会、研修会等は次の通り。

福岡県 9月14日

令和3年度 小田山忠霊堂慰霊祭(26人)

新潟県 10月1日

新潟県連合遺族会結成75周年記念慰霊遺族大会(50人)

兵庫県 10月30日

令和3年度戦没学徒追悼式(詳細は3面に記載)